

学校耐震化状況一覧

遠賀町は学校の耐震改修工事をすべて完了し、耐震化率100%を達成しました。

学校名	優先度調査	2次診断		備考
		Is値	C _{TU} S _D 値 (q値)	
島門小学校1-1	②	0.21	0.23	平成22年度 耐震工事実施済
島門小学校1-2	②	0.21	0.23	平成22年度 耐震工事実施済
島門小学校1-3	③	0.71	0.30	耐震補強必要なし
島門小学校体育館	⑤	0.27	0.10	平成22年度 耐震工事実施済
広渡小学校1-1①	③	0.66	0.31	平成23年度 耐震工事実施済
広渡小学校1-1②	③	0.55	0.46	平成23年度 耐震工事実施済
広渡小学校体育館	⑤	1.21	0.51	耐震補強必要なし
浅木小学校1-1	①	0.42	0.30	平成22年度 耐震工事実施済
浅木小学校1-2	①	0.42	0.30	平成22年度 耐震工事実施済
浅木小学校7-1①	⑤	0.78	0.32	耐震補強必要なし
浅木小学校7-1②	⑤	0.43	0.14	平成22年度 耐震工事実施済
浅木小学校体育館	⑤	0.45	(0.86)	平成22年度 耐震工事実施済
遠賀中学校1-1	①	0.38	0.41	平成22年度 耐震工事実施済
遠賀中学校1-2	③	0.87	0.74	耐震補強必要なし
遠賀中学校第1体育館	昭和56年以降に建築のため、耐震化の必要なし			
遠賀南中学校1	昭和56年以降に建築のため、耐震化の必要なし			
遠賀南中学校体育館				

Is値 \geq 0.7
C_{TU}S_D値 \geq 0.3
q値 \geq 1.0
Is値とC_{TU}S_D値(q値)がどちらも左記の条件を満たせば、
耐震性のある建物となります。

優先度調査

耐震診断をするための優先度を調べるもの。値が低いほど優先度が高い。

2次診断

2次診断を行い、補強が必要な場合には、耐震工事をするための評価書を取得。
その評価書の補強内容で耐震工事を行っていく。